

NO.	ご質問	回答
1	アリーナと体育館の違いは何ですか	<p>○体育館は、スポーツを「する」ことが目的の施設であり、アリーナは、スポーツを含めた様々なイベントを「観る、魅せる」ことが目的の施設です</p> <p>○今回計画するアリーナは、これまで岡山にはなかった「観る・魅せる」施設であり、スポーツやコンサートを通じた一体感や誇りの醸成、新たにぎわいの創出など、岡山に新しい景色を創り出すものと考えています</p>
2	アリーナができないと何が困りますか	<p>○地元トップチームが、最高峰のリーグで活動することができなくなり、活動が継続できなくなることが懸念されます</p> <p>○アマチュア団体では、交通利便性と大規模大会のキャパシティーを両立できる会場の慢性的な不足が解消されず、さらなる大会誘致ができなくなります</p>
3	なぜ北長瀬なのですか	<p>○令和3年12月に、プロ・アマスポーツにおける慢性的な施設不足を理由に、経済界から提出された北長瀬に整備を検討する旨の提言書を契機に、アリーナ整備の検討を始めたものです</p>
4	1万人規模のアリーナは今のトップチームには过大ではないですか	<p>○独立採算の実現には、コンサート等のイベント誘致が必須であり、追加調査でのエンタメ事業者等へのヒアリングでは、岡山の立地であれば最大収容人数1万人、コンサート利用時7,000席から8,000席がコンサート誘致に適正な規模であるとの結果となりました</p> <p>○各チームにおかれましては、それぞれの創意工夫により、集客やチーム運営をしていただけるものと期待しております</p>
5	中途半端なを作らず、例えば5万人規模のものを作るべきですか	<p>○令和6年度に実施した追加調査によると、本市においては、最大収容者数1万人を超える施設は利用が限られ、ランニングコストの増大も踏まると収支は赤字となる可能性が高まるとの結果となっており、現在の規模が最適と考えております</p>
6	儲かる施設なら民間主導でやればいいのではないですか	<p>○民間資本により本市が想定するアリーナ整備が実現するのであれば望ましいと考えますが、大都市圏を除く地方都市においては、地元企業による建設や、再開発事業を絡めての建設という事例が少数あるものの、いずれも本市では当てはまりにくいと考えています</p> <p>○本市においては、官民が適切な役割分担のもと、実現に向けて協働する今の形が相応しいのではないかと考えています</p>
7	アリーナ整備して本当に岡山市にライブが来るか不安です	<p>○関西・中四国のイベントプロモーターへのヒアリングにおいて、現建設予定地であれば、広島グリーンアリーナと同等の開催が可能と伺っております。</p>

よくあるご質問（アリーナ関係）

R8.2.2

NO.	ご質問	回答
8	なぜ寄附が50億集まつていないのに事業化したのですか	<p>○寄附金については、事業決定前の時点で過半を超える27億円もの申し出をいただいており、関心の高さを感じています</p> <p>○企業様のなかには、事業決定後に寄附をしてくださるという企業もあり、また、事業期間が長期に渡ることから、目標達成の道筋がついたものと判断し、事業化を決断しました</p> <p>○個人寄附についても、受け入れを開始しておりますので、皆様からのご協力をお願いします</p>
9	アリーナ整備することによって市民税を増やされたりしませんか	<p>○アリーナ整備をすることにより、市民の皆様に新たな負担をお願いすることはございません</p>
10	ハレノワとの違いは何ですか	<p>○ハレノワの大劇場の収容人数は約1,800名であり、一般的に「ホール」に分類され、主に優れた舞台芸術作品の鑑賞機会の提供を目的としています</p> <p>○ハレノワの詳細については以下をご参照ください https://www.city.okayama.jp/shisei/0000056609.html</p>